



月刊 富士見オリパラ新聞



まち歩き点検調査

共生社会の実現に向け 富士見市バリアフリーマップ作成

富士見市は、全国のホストタウンの推進を図ることを目的とした国の「オリパラ基本方針推進調査」の令和元年度モデル事業に採択され、共生社会の実現に向け、「ユニバーサルデザインの街づくり」や「心のバリアフリー」につながるさまざまな事業を実施した。

その一環として、今夏開催予定の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、セリビア共和国のパラリンピック選手団・関係者や本市を訪れる障がいのある方に向けた本市初のバリアフリーマップを作成した。マッ

プには、富士見TOPサポーターが車いすを利用する方々と一緒に実際にまちを歩き、駅や道路、施設を点検してバリアフリー状況を調査した「まち歩き点検調査」(昨年11月18日実施)の調査結果や鶴瀬駅周辺の店舗のバリアフリー情報を収集し、掲載している。

マップは、市ホームページからダウンロードできる。



西洋スモモ 植樹セレモニー

市がホストタウンに登録されているセルビア共和国と、東京2020大会終了後も交流が続くよう、1月25日に文化の杜公園にセルビア共和国の国花である西洋スモモを植樹した。

共生社会 ホストタウン

海外のパラリンピアンを迎えることなどをきっかけに、ユニバーサルデザインのまちづくりと心のバリアフリーに向けた、自治体ならではの特色ある施策を実施する取り組み。

手話で 楽しもう

問 障がい福祉課 ☎372

【今月のテーマ】

Q. 手話をするとき左右の手に決まりはあるの？

A. どちらの手で表現しても意味は通じます。

手話についての多くの教材は、右利きの人向けになっていますが、これは右利きの人が多いからで、どちらの手で表現しても意味は通じます。自分のやりやすい方の手で、相手に伝わるように表現しましょう。

今月の季節の手話

▶3月



「3」を表す手話



人さし指と親指で三日月の形を表す



▶春



両手の手のひらを自分に向ける



顔に向けて数回、下から仰ぐように動かす

▶ひなまつり



両手の指先を重ね合わせる



重ねた指先を離す

解説は、手話を用いた動画でも見ることができます。右記コードからご覧ください。

